



創立150年

学校通信 2月号

国立市立国立第一小学校
校長 苫米地 高志
令和6年(2024年)1月31日

レガシーとなった「創立150周年記念式典」

「Tuna(つな)フェス150」

校長 苫米地 高志

1月26日に、現在の一小を支えてくださっている皆様にご参集していただき、「創立150周年記念式典」を行いました。

オープニングを飾ったのは4年生の谷保天神太鼓です。学習発表会の時よりも力強い演奏を披露していました。会場からの喝采にとっても誇らしげでした。

校長の式辞では、今の一小のよさとして、次のことを伝えました。

- ・お手本を目指す6年生
- ・6年生に憧れる下級生
- ・さりげなく交わす気持ちのいい挨拶
- ・清掃が行き届いた校内環境
- ・今の学校を支える保護者や地域の方
- ・「ほめて伸ばす」「寄り添う」を基調とした指導や支援を行う教職員
- ・地域・保護者・教職員でつくる「チーム一小」がみんなの財産であること

そして、

・この「チーム一小」で新たな伝統や歴史をさらに積み上げていくことを、これからの一小への期待を込めて約束しました。

市長、市議会議長、教育長からのお祝いのお言葉の中の

- ・一小の歴史が谷保や国立の歴史の一部であること
- ・地域の中で育まれている学校であること

を聞いて、会場の集まった全ての方が、150年間の年月に畏敬の念を抱いていました。

昔から今への続く一小の様子と未来を描いた映像から歴史のつながりを、会場に集った皆さんで奏でた校歌から「チーム一小」の一体感を、そして、閉式後の皆さんの笑顔から繋がることの喜びを感じることができました。

式典の後に開催した「Tuna フェス 150」には1000名を超える参加者がありました。

- ・各世代の写真を見て小学生の頃を思い出してくださる方
 - ・再会した友との会話で盛り上がる方
 - ・今の教室を覗いて、楽しむ方
 - ・「150周年記念第一小学校の謎をとけ！」をしながら校内を巡る方
 - ・体育館でのミニコンサートを共に盛り上げてくださる方
- 参加された全ての方の笑顔があふれるひとときになりました。

「創立150周年記念式典」と「Tuna フェス 150」は、在校生だけでなく地域の方や卒業された方が語り継ぐ「レガシー」として、記憶に残る会になったことと思います。

2月の 行事予定

2月の目標

生活目標 「気持ちを言葉で伝えよう」

食育目標 「給食を作ってくれる人に感謝しよう」

安全指導 「交通規制について確認する」

「知らない人から友達の電話番号を聞かれても
応じず、すぐに連絡する」

日	曜日	朝	行事 ()内の数字は学年です。	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	朝学習		5	5	6	6	6	6
2	金	安全指導	委員会⑨	5	5	5	5	6	6
3	土								
4	日								
5	月	朝会	助産師による命の授業(5) エバリー(1~4) 心理士巡回日	5	5	5	6	6	6
6	火	朝学習	ユニセフ募金① 芸術家と子供たち(杉) 新1年生保護者会	4	4	6	6	6	6
7	水	朝学習	4時間(5-1のみ5時間) ユニセフ募金② 矢川探検(3)	4	4	4	4	4	4
8	木	朝学習	ユニセフ募金③ 多様な性に関する学習(4) クラブ⑨ クラブ見学(3)	5	5	6	6	6	6
9	金	朝読書	4時間 おはなし会(3) 盲導犬講話(6)	4	4	4	4	4	4
10	土								
11	日		建国記念の日						
12	月		振替休日						
13	火	朝学習	個人面談(対象児童・杉)① 芸術家と子供たち(杉)	5	5	6	6	6	6
14	水	朝学習	城山探検(3) 川上シェフ(6)	5	5	5	5	5	5
15	木	朝学習	中学校訪問(6) 個人面談(対象児童・杉)②	5	5	6	6	6	6
16	金	朝読書	クラブなし5時間 にこにこ活動 体育館貸出禁止(始) 個人面談(対象児童・杉)③	5	5	5	5	5	5
17	土		特別時程3時間 授業参観 道徳授業地区公開講座 ピアノコンサート(4) 原爆伝承の講話(6)	3	3	3	3	3	3
18	日								
19	月		振替休業日 体育館貸出禁止(終)						
20	火	朝学習	個人面談(対象児童・杉)④	5	5	6	6	6	6
21	水	朝学習	個人面談(対象児童・杉)⑤	5	5	5	5	5	5
22	木	朝学習	ふれあい月間終	5	5	6	6	6	6
23	金		天皇誕生日						
24	土								
25	日								
26	月	朝会	合同学習③(杉) 個人面談(対象児童・杉)⑥	5	5	5	6	6	6
27	火	朝学習	授業参観・保護者会(1・2) 助産師による命の授業(2)	5	5	6	6	6	6
28	水	朝学習		5	5	5	5	5	5
29	木	朝学習	授業参観・保護者会(3・4)	5	5	5	5	6	6

※今月の避難訓練は、予告なしで行います。

書き初め展について

特活部

1月19日（金）から1月31日（水）まで書き初め展を行いました。

今年度も12月と1月、講師に遠藤寛様をお招きし、丁寧なご指導をいただきました。子供たちは一文字一文字丁寧に、真剣な表情で作品を書き上げていました。

〈硬筆〉

1年生「お正月のあさです。おめでとう。と、みんなでいいました。
ことしも、げん気でがんばります。」

2年生「うれしいお正月です。晴れた空の下、はねつきをして、みんなでたのしく
あそびました。ことしも目あてをきめて、力いっぱいがんばります。」

〈毛筆〉

3年生 「お正月」

4年生 「元気な子」

5年生 「希望の朝」

6年生は「夢の実現」



体力向上旬間の取組について

体育部

1月の体力向上旬間は「短なわ跳び」。中休みに全校の児童でリズムなわ跳びや自らが目標にしている技に挑戦しました。一つでも上の級になれるように、体育の時間や昼休みにも友達と見合ったり、教え合ったりしていました。リズムなわ跳びのお手本は体育委員でした。各学年の前に立って、堂々と披露していました。今後も短なわ跳びを楽しみながら、体力向上を図っていきます。



令和5年度 学校評価報告

教務部

本校では、保護者の皆様、教員、学校評議員の方々による学校評価を行っています。今年度も、Webアンケートを6月と12月に取らせていただきました。ご協力をいただきありがとうございました。2回を比較することで、今後の対応につなげていきたいと考えています。アンケートの肯定的な回答を全教職員で共有し、さらに伸ばしていける手だてを考えていきます。また、課題については検討し、次年度以降のよりよい学校運営に役立てていきます。

【保護者アンケート結果 前期と後期の比較】数字は肯定的評価「よくあてはまる」「あてはまる」の合計です。）

	質問内容	6月	12月
1	子供たちは元気にあいさつができる	92.4	94.9
2	子供たちはきまりや約束を守って生活している	96.3	94.8
3	子供たちは言葉遣いに気を付けて生活している	86.5	85.4
4	子供たちにとって「楽しい・意欲的に取り組める」授業が行われている	96.8	98.5
5	一人一人の子供が「分かる」授業が行われている	93.4	97.1
6	対話(ペア・グループ・全体)を通して子供たちは活発に意見交流している	92.9	94.2
7	掲示物及び環境づくりに配慮がみられる	98.4	99.2
8	保護者会や学校通信等により、学校の経営方針や取組などを理解することができる	99.3	98.4
9	教職員は子供たちの学力・体力の向上・心の育成のために努力している	98.4	98.6
10	学校はPTA行事、地域の活動に協力的である	97.8	98.5
11	学校は事故やトラブル等に対して誠意とスピード感をもって対応している	98.9	96.9

<前期よりも上がった項目>

「5 一人一人の子供が分かる授業が行われている」

6月、9月、12月の授業参観を経て、授業についての評価が高まっていることは、大変嬉しい結果です。教師の言葉かけや友達との交流を通して学習内容を理解し、さらに自分の考えを深めていく流れを、継続していきたいと思えます。

<前期よりも下がった項目>

「11 学校は事故やトラブル等に対して誠意とスピード感をもって対応している」

年間を通して高い数値ではあるものの、前期よりも2ポイント低い結果となりました。保護者の方にとって学校での出来事は、お子さんの話だけでは不明な点も多く、何かあった場合の教員からの情報提供はとても重要であると考えています。校内でも改めて共通認識をもち、一人一人に寄り沿った素早い対応を心がけていきます。

<自由記述でいただいたご意見> 温かい言葉もたくさんいただきました。

- ・授業への取り組む姿がより頼もしくなっていて、成長を感じました。
- ・先生の子供たちへの接し方から愛情をたくさん感じられ、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・毎日たくさんの子供たちを指導するのは本当に大変だと思います。いつもありがとうございます。

教職員一同、気持ちを新たにしています。ありがとうございます。

個別に頂いたご指摘についても、全体で共有し、誠意とスピード感をもって対応していきます。国立第一小学校の特色ある教育活動を実践していくために、保護者・地域の皆様のご協力を引き続きよろしくお願いいたします。